

～凧の展示が行われました～

2020年1月29日

北高の伝統行事である第49回凧揚げ大会を控え、1・2年生の各クラス3グループに分かれて作成した凧が、29日の放課後、管理棟に展示されました。展示作業は生徒会執行部と体育委員が行いました。凧は2月3日まで展示され、「デザイン部門」として、全校生徒が最も優れていると感じた凧を投票によって選びます。もう1つの「飛行部門」は大会当日の計測によって優勝を決定します。また、「デザイン部門」と「飛行部門」の双方で高得点を稼ぐと「総合部門」の優勝となりますが、今年度はどのクラスが優勝するのでしょうか？

今年度の凧も、担任や副担任の先生をモチーフにしたデザインが中心となりましたが、「より社会的・文化的なものを意識したものを創り上げよう」と呼びかけた結果、昨年開催されたラグビーワールドカップや、今年開催されるオリンピック・パラリンピックに関連した凧も見られました。巨大凧が昨年よりも大幅に増加し、連凧、立体凧も見られ、バラエティー豊かになりました。これらの凧が、2月4日には大空高く舞っている姿を想像すると今から胸がワクワクします！



